2026 年 11 月 18 日
株式会社 NTT ドコモ
NTT ドコモビジネス株式会社

令和 8 年熊本地震の復旧・復興支援として総額 2.5 億円を寄付

令和 8 年熊本地震により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

NTT ドコモグループは、令和 8 年熊本地震の復旧・復興支援を目的として、熊本県、八代市、宇城市および氷川町に、総額 2.5 億円を寄付します。このうち、熊本県には 1.59 億円を寄付し、2026 年 11 月 18 日（水）に贈呈式（以下、本贈呈式）を実施しました。

寄付金は、お客様が参加された「令和 8 年熊本地震支援募金」およびドコモグループ社員が参加する「災害復興等応援社員募金」から拠出されるものです。

株式会社 NTT ドコモ（以下、ドコモ）および NTT ドコモビジネス株式会社（以下、NTT ドコモビジネス）は、今回の地震の発生以降、通信環境の復旧、避難所への支援、社員ボランティアの派遣など、被災地域の復旧・復興に向けた取り組みを行ってまいりました。今回の寄付もその一環として実施するもので、被災された地域の皆さまの生活再建の一助となることを願っています。

なお、今回の寄付は、以下の募金制度を通じて拠出されました。

■令和 8 年熊本地震支援募金

2026 年 7 月 29 日から 9 月 30 日まで開設し、多くのお客さまから募金をお寄せいただきました。お寄せいただいた募金は、熊本県を通じて被災された方々の生活支援に活用されます。（寄付額：247,313,725 円）

■災害復興等及びサステナ社会応援社員募金

ドコモグループ社員を対象とした募金制度であり、賛同した社員からの募金総額と同額を会社から上乗せして寄付を行っています。2012 年の東日本大震災の被災地復興支援を機にはじまり、全国各地で発生する自然災害等に加え、社会課題解決分野への支援を目的としています。（寄付額：6,830,708 円）

本贈呈式では、ドコモ 熊本支店長 原野尚と NTT ドコモビジネス 熊本支店長 三ツ矢博明が代表して熊本県庁を訪問し、寄付金を贈呈しました。

今後もドコモと NTT ドコモビジネスは、地域の皆さまの安全と安心のために、災害支援や復興活動に積極的に取り組んでいきます。

参考

令和８年熊本地震におけるドコモグループの支援

・災害用伝言板の提供
・通信設備の復旧作業
・「JAPAN ローミング™」提供
・災害時データ無制限モード提供
・熊本地震支援募金の受付
・「Starlink Business」および、スマートフォンの無償貸出し
・避難所支援通信環境整備（マルチチャージャー、Wi-Fi 設置など）
・NTT グループ災害義援金の寄付実施
・「はくおうⅡ」通信環境整備
・カーシェア利用料金の減額
・社員による地域ボランティア活動
・熊本復興支援オリジナル券面　等



マルチチャージャーの設置



「はくおうⅡ」通信環境整備



移動基地局車の設営



ひかりサイネージの設置

＊JAPAN ローミング™は一般社団法人電気通信事業者協会（TCA）の商標です。